

令和5年度 自己点検・自己評価 学生満足度調査

I 調査概要

本校の教育課程や学生の学習環境を改善することを目的とし、3年生を対象に満足度調査を実施した。

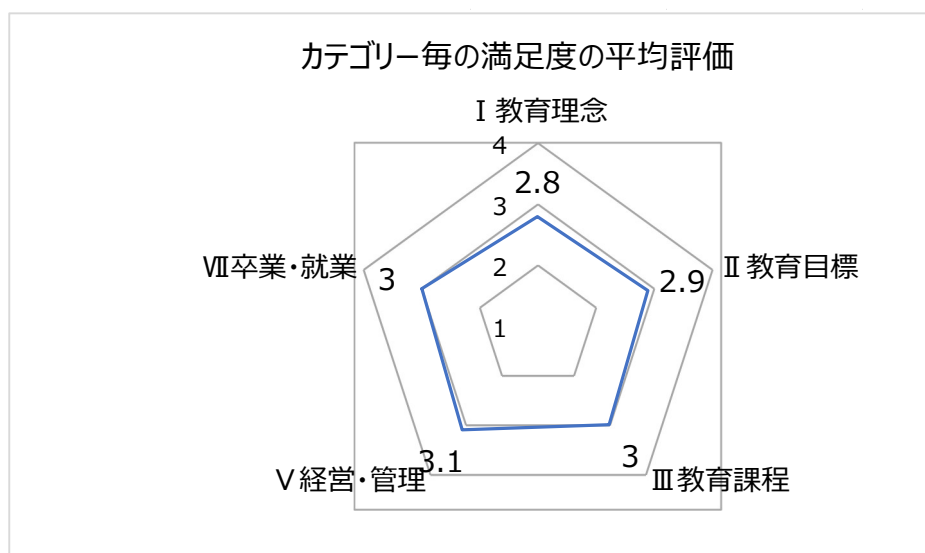
1. 調査日 令和6年2月28日(木)
2. 調査対象 3年生(40回生) 17名
3. 調査方法 質問紙、留置き法

「看護師等養成所の自己点検・自己評価指針」に基づき、今回調査を行うカテゴリと下位項目を抽出し、満足度を測定する質問文を設定した。満足度は4(そう思う)から1(思わない)までの4段階評価とした。

4. 回答者数(回収率) 17名(100%)

II 結果・まとめ

学生満足度を評価するためのカテゴリを5つ選出し、下位項目内容の評価の平均を下記のレーダーチャートに表した。最も低かったのはI教育理念 2.8、II教育目標 2.9であり、4段階評価の3以下であった。



評価の低かったI教育理念、II教育目標について、満足度の内容を下記の棒グラフに表した。

この結果は教育目標や教育理念が学生にとって理解しやすく、実現可能なものとして示す必要性を示唆していた。特に教育目標は、学生にとっては、学習活動の明確な方向性とその達成を評価する基準として欠くことができないものである為、今後は学生の理解が得られやすいように設定意図を明確に示し、説明していくことが重要である。

今回、教育目標の達成については若干評価は高かったが、教育活動の柱である教育目標から期待する具体的行動や思考の特徴を学生にわかりやすく、かつ、実現可能なものとして示すことで、最終的に修得してほしい能力の向上に繋がってほしい。

